

「現政権に絶望し、れいわ新選組へ投票したいという質問に対して断言します。政権交代ではなく政策転換に着目せよ！」

令和4年6月28日

●ティオペペさんからの質問

いつも西田さんの配信で教えを頂いているものです。私は今回の選挙は、経済政策に絞って投票します。これはこれまでもほとんどそうだったのですが、今回は非常に悩んでおります。自民党の西田さんにお聴きするのは非常に失礼なのかもしれませんが、ここは敢えてお聞きしたいのです。現政権が一日でも長く続くと、どう考えても日本は経済的に衰退の一途を辿ると考えます。自民党内での西田さんのご活躍、特に財政政策検討本部はじめ、積極財政派の方が増えてきている事は、私にもよく解ります。前回の衆院選では迷った挙句、高市さんや西田さんの躍進を期待して自民党に入れました。しかし、向こう三年間、国政選挙が行われない状況で、現政権が続くことに対して、今までにない不安を感じてしまいます。そこで大変失礼な質問になりますが、今、私はれいわ新撰組の経済政策が、他党の経済政策を大きく凌駕していると思えてなりません。自民党も含め、れいわ以外の政策は、党内で意見がまとまっていない事が表面化しており、却ってれいわ新撰組の全党一致した積極財政による経済政策が際立って観えるのです。西田さんから観て、れいわ新撰組の経済政策はどのように映っているのでしょうか。また、西田さんとしては、岸田政権継続の中で、どのように経済政策転換を進めるおつもりなのか、教えて頂きたいのです。れいわ新撰組が少しでも議席を増やして積極財政への空気感が広がるのであれば、これはやぶさかではないと考えている次第です。私としては、今回の選挙では岸田政権に、「待った」をかける投票をすべきかどうか、もの凄く揺れています。今の状況から考えて自民党が大幅に議席を落とすという事は考えられませんが、ここは敢えてそこを狙って投票し、自民党内での政権再編が起こせればと、とてつもなく小さな望みを抱いております。大変失礼な質問で申し訳ありませんが、お答え

いただければ幸いです。

●西田昌司の答え

資源やエネルギー価格の高騰によるコストプッシュインフレに見舞われている現在、当面の間、消費税はゼロにすべきですし、れいわ新撰組も消費税に関してはそのような正論を主張していますが、だからと言ってれいわ新撰組に投票して現状を変えようという発想は根本的に間違っています。

れいわ新撰組の代表の山本太郎さんに「自分の国は自分で守る」という気概や覚悟があるかどうかよく考えてください。経済に関しては、藤井聡先生や三橋貴明さんに教えをいただいて、今では私とほぼ同じ考えに到達しているようですが、その他は出鱈目となると、そんな人が率いる政党に政権を委ねてしまったら大変なことになりますし、彼らが票を伸ばすと政治が混乱する結果にしかありません。

日本の政治は、自民党以外には任せられません。野党の皆さんはワンフレーズポリティクスによって耳目を集めるのは得意ですが、彼らに政権を委ねたところがかつての民主党政権のような体たらくにしかたらないのです。とは言え、自民党もこれまで大いに間違ってきましたし、自民党の政策を転換させなければなりません。今必要なのは、政権交代ではなく、政策転換なのです。

日本の政治を立て直すためには、自民党に活を入れるしかありませんし、他に道はありません。私は長年、自民党内から積極財政への転換を訴え続けてきましたし、今は財政政策検討本部の本部長を務めています。かつては財政健全化を主張する先生ばかりでしたが、最近は積極財政派が過半となってきましたし、岸田総理も党内の積極財政派の声を無視できない状況となっています。

自民党の政策転換もあと少しというところで、れいわ新撰組をはじめとす

る野党に政権を譲ってしまうようなことになってはいけません。そのような観点から今回の参院選について考えていただけると幸いです。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>